

事業所名

つむぎ

支援プログラム（児童発達支援・放課後等デイサービス）

作成日

2025年

3月

1日

法人（事業所）理念		法人：地域で共に生活していけるよう生活のスキルを身につけ自立に向けた取り組みを行っていきます。 事業所：1、お子様やその保護者様の意思、人格を尊重しながら支援していきます。2、社会と交流できるよう必要な訓練を行っていきます。3、地域との関わりや交流の場を大切にします。4、子供たちが笑顔になれるようなプログラムを考え取り組んでいきます。					
支援方針		・四季や行事を大切に支援…四季に沿った制作や行事の体験をすることで子供の成長だけでなく記憶に残る思い出を作るためにも大切です。 ・音楽療法…専門の先生に来ていただき音や音楽、楽器に触れながら体を動かしたり、リラックスしながら子供にあった感性を育てていきます。 ・個別療育…保護者様のご希望をお聞きしての言語療法、作業療法の専門的支援やお子様へ寄り添った学習支援を行い可能性を広げていきます					
営業時間		10時	分から	18時	分まで	送迎実施の有無	あり <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">なし</span>
							支援内容
本人支援	健康・生活	・日常生活動作及び手段的日常生活動作の獲得・健康的な生活リズムを身に着けるサポート（維持・改善） 睡眠、食事、排泄・定期的な心身の把握（毎日の観察・面談、個別活動）・身だしなみの整え方・危機認知スキルの向上（疑似体験・映像・SST）・食育（菜園体験・おやつ作り）					
	運動・感覚	・感覚の特性への対応（特性に応じた感覚の導入、触覚・固有覚・前庭覚を特に意識した運動や制作） リズム遊び、感覚教材、散歩、季節の制作、いろんな道具の使い方等・姿勢や運動、基本的、応用的動作能力の向上（専門職員による集団・個別療育） トランポリン、サーキット、マット運動、ビジョントレーニング、コーディネーショントレーニング等					
	認知・行動	・小集団での活動や遊びのなかで、適切な行動を習得する（認知の偏りに配慮する）・こだわりや偏食に対応する・空間、時間、数の概念など認知発達を促す環境設定（スケジュールや時間の視覚化）					
	言語コミュニケーション	・言語療法によるコミュニケーション能力の獲得・読み・書きに対する学習支援・コミュニケーション手段の活用（SST・発表する機会の提供・ロールプレイ）					
	人間関係社会性	・小集団・集団での遊びやゲームを通して人との関わり方や接し方を学ぶ・社会体験や地域交流の場を設ける・自己理解、他者理解への支援（SST・社会体験・個別療育）					
家族支援		・送迎時やモニタリングを通じてお子さまの発達状況や支援のニーズの確認・お子さまとの関わり、兄弟に関すること等の様々な不安や困りに寄り添い、相談や助言を行う			移行支援		・保護者様やお子様への相談援助や情報提供を行う。
地域支援・地域連携		・相談支援事業所や学校、併用事業所との情報共有			職員の質の向上		・定期的な療育会議、職員会議、活動会議の実施・職員の各種勉強会や研修への参加
主な行事等		・季節の行事（節分、お祭り・ハロウィン・クリスマス等） ・季節の制作や不定期でのクッキング、スタッフと子供たちのみでの外出イベントや運動会					